3月13日（土）朝、卒業生の門出にふさわしい「虹」を見ました。

3月15日（月）　篠原校長

3月12日（金）の卒業証書授与式は、厳粛な雰囲気の中、そして温かい拍手の中、素晴らしい式典になりました。何よりも、卒業生達の堂々とした自信に満ち溢れた立ち振る舞いが、素晴らしかったです。感動しました。これまでの先生方や保護者の皆様の準備、練習等の賜物だと思っております。ご尽力ありがとうございました。幼小中の卒業生が学び舎を去り、学校は少し寂しくなりましたが、在校生の今週1週間を充実して過ごさせたいと思います。4月になれば、新入生が入学してきます。その準備も頑張りましょう。

さて、卒業式の日は、残念ながら雨模様でした。でも、卒業生達が学校を出るころには、雨が上がり、時折陽が差し込んできました。玄関前や校門で、写真撮影ができてよかったです。その後天気が崩れましたが、土曜日の朝のはじめは雨が上がったので、久しぶりに三苫海岸を歩きました。雲間から朝陽が出た瞬間に、相島方向に虹がかかるのが見えました。七色の龍が空に昇っていくように見えて、卒業生達の門出を祝うようで、元気が出ました。良いものを見ました。

日曜日の夕方には、赤い夕陽が沈むところを見ることができました。近頃は晴れると、空にもやがかかったようになっているので、夕陽が赤く染まりやすいようです。線香花火の赤い光の玉のような輝きで、とても綺麗でした。

週末は雨模様でした。3月13日（土）の朝、三苫海岸を歩いていました。雲間から朝陽がのぞいた瞬間に、相島方向に、薄いですが虹がかかりました。7色の龍が空に昇っていくように見えて、元気が出ました。7：13撮影

3月14日の夕方、西の空はもやがかかったようになっていましたが、その中を沈んでいく太陽が、赤く輝いていてとても綺麗でした。まるで線香花火の光の玉のような赤い輝きでした。
18：15撮影